

美濃歌舞伎
子ども伝承教室
(地歌舞伎)



ながら児童
合唱団(合唱)



ジュニア文化祭とは

平成11年3月に第1回を開催し、今回は32回目を迎えます。これまでに、延べ158団体の方々に演技を披露して頂きました。

次代の文化活動を担う小学生・中学生・高校生(ジュニア)の活動を応援し、地域の文化活動や伝統文化を継承していくことを目的としています。『一生懸命に覚えた演技を披露する!』『がんばって作りあげた曲をみなさんに聴いていただく!』といった楽しい意味合いが大きい祭典です。

文化祭当日は、出演者による交流の場を設け、ジャンルや地域の異なる団体間のネットワークづくりも進め、伝統文化の担い手育成に取り組んでいます。

第32回

ジュニア文化祭

岐阜県青少年文化活動交流発表会

入場無料

全席自由
11月1日(木)より
入場整理券配布開始

みのん会jr.
(箏曲)



みのん会jr.と
うずら太鼓ジュニア
(箏と和太鼓の合奏)

うずら太鼓ジュニア
(和太鼓演奏)



平成30年

12/15 土

開演 13:00 (開場12:30)

会場 ぎふ清流文化プラザ
「長良川ホール」

岐阜市学園町3-42

ジュニア文化祭は、★ OKB 大垣共立銀行 の協賛をいただいています。

主催 (公財)岐阜県教育文化財団、岐阜県青少年文化活動育成推進協議会 共催 岐阜県 協賛 OKB大垣共立銀行
後援 岐阜市、岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、瑞浪市教育委員会、垂井町教育委員会 協力 岐阜県立長良高等学校

出演団体プロフィール(五十音順)

うずら太鼓ジュニア(岐阜市)

鶺鴒地域には「鶺鴒神社」に伝わる「尾なし龍」の民話があります。社会性のある秀逸な民話を継承し、鶺鴒地区を盛り上げていこうと平成14年3月に発足し、小学3年生からシニアまでの3世代で活動しています。伝統文化の存在を誇りに感じ、地域の歴史を知りながら地域の文化に触れることで、子どもたちは大きく成長していきます。うずら太鼓の音色は力強さだけでなく、優しさや哀しさを包み込み、地域の人の心に響く音色でありたいと願い、ジュニアチームは、飛び立つ鳥のような輝く音色を目指しています。

地元、鶺鴒でのステージの他に、各地での祭礼や県外での活動等、人を思いやり、皆様に喜んでいただけることの嬉しさを感じながら、チームうずら太鼓として頑張っています。

ながら児童合唱団(岐阜市)

ながら児童合唱団は、1999年から活動しています。童謡や世界の民謡、クラシック、映画音楽などのポピュラー、そして合唱ミュージカルまで幅広いジャンルの歌やダンスに挑戦しています。創立当初は、21人だった団員も人数が増え、現在では124人、幼児から大学生まで幅広い年齢の子どもたちが、楽しく仲良く「笑顔と夢のあるステージ」を目標に頑張っています。

また、歌うことはもちろんですが、演奏会や練習を通して、人としての礼節や仲間作りを大切にしています。子どもたちが、合唱の楽しさを味わいながら人間力を育てていけるように、地域との交流も積極的に進めながら取り組んでいます。

美濃歌舞伎子ども伝承教室(瑞浪市)

平成13年、美濃歌舞伎保存会結成30周年を記念し、子どものための地歌舞伎伝承教室として立ち上げ、一年を通じて、地歌舞伎に必要なことを学んでいます。4月から9月までは、上演のための所作や台詞の研修を行い、9月に開催される美濃歌舞伎公演に参加します。10月から3月までは、化粧、下座、浄瑠璃の語り・三味線・踊りに取り組み、3月末には、独自に成果発表会を開催しています。このように、1年を通して歌舞伎について学んでいるところはほとんどなく、現在では、今回の上演のように、三味線・語りまで子どもたちが行い、一幕を演じることが出来るようになってきました。また、子ども教室の卒業生が大人になり、美濃歌舞伎の保存活動にかかわってくれるようになってきています。

みのん会jr.(垂井町)

日本の伝統文化としての箏を学ぶとともに、邦楽の美しい音を楽しむ、伝えていくことを目的として設立しました。団体の名称は「美しい音を奏でたい」という思いから「みのん(美音)会」と称し、2001年から演奏活動を開始しました。これまで地域のイベントに参加したり、施設への慰問演奏、また、プロの演奏家を招いてのコンサートやワークショップなど伝統芸能を幅広く学ぶ勉強会などを行ってきました。

現在は、個人でコンクールを目指して頑張る子やレッスンの時だけ楽しむ子等、それぞれの立場を尊重しながら、みんなが箏の音色を楽しんで続けていけることを大切に活動しています。箏の音で語り合い、お互いを大切にしよう心を持ってほしいと思っています。

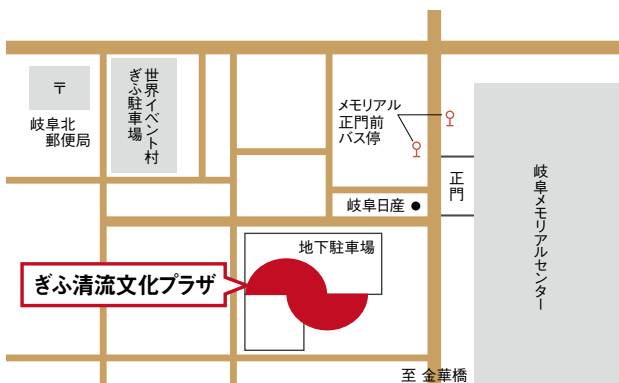
11月1日(木) 9時より入場整理券配布開始

※入場整理券は開演15分前までの入場優先券です。お席を予約するものではありませんので、予めご了承ください。

配布時間 9:00 ~ 17:00 整理券配布場所 ぎふ清流文化プラザ 1F 正面玄関受付

※お一人様につき1枚配布します。代表で受け取られる場合には、5名様分まで受け取ることが可能です。お一人様で複数枚ご希望の方は、観覧者のお名前を伺うことがあります。

※封書でのお申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。



駐車場のご案内

- ・ぎふ清流文化プラザ駐車場(136台)、世界イベント村ぎふ駐車場 駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
- ・駐車場には限りがありますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

公共交通機関のご案内

- ・JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば(三田洞線) 市民会館/長良川国際会議場方面行き [K49城田寺団地]、[K50長良八代公園前]、[K55栗野5丁目]にて約20分 バス停「メモリアル正面前」下車 徒歩1分。

【問い合わせ先】

公益財団法人 岐阜県教育文化財団 県民文化課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL.058-233-8161 FAX.058-233-5811 <http://www.g-kyoubun.or.jp/> gecf@g-kyoubun.or.jp